



愛媛県の海外サイクリスト誘致に向けたサイクルツーリズムの取り組みについて

愛媛県自転車新文化推進課 サイクルツーリズム推進グループ担当係長 宮下 豊大 (元クレア派遣職員)

はじめに

愛媛県は、自転車を単なる移動手段ではなく、「健康・生きがい・友情」を与えてくれるものであるという、「自転車新文化」の理念のもと、「しまなみ海道をサイクリストの聖地へ」(第一ステージ)、「愛媛県をサイクリングパラダイスへ」(第二ステージ)、「四国をサイクリングアイランドへ」(第三ステージ)、「瀬戸内地域を世界に認められるサイクリング推進エリアへ」(第四ステージ)などの目標を設定し、幅広く自転車施策に取り組んでいます。今回は、愛媛県のサイクルツーリズム施策について紹介します。



サイクリングしまなみ①



「サイクリングしまなみ 2026」のポスター

瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ」の開催

現在では国内外のサイクリストから広く知られるようになった、しまなみ海道では、愛媛・広島両県や関係自治体が連携し、本州四国連絡高速道路株式会社などの協力を得ながら、供用中の高速道路を走行する国内最大規模のサイクリング大会「サイクリングしまなみ」を2014年から2年おきに開催しています。

2026年10月には、「サイクリングしまなみ 2026」を開催すべく、準備を進めており、多くの人々から次回大会の問い合わせをいただいている(2月19日に実施計画・募集要項を公表し、4月13日から募集開始予定)ところですが、開催当初の2014年は、まだまだ海外での知名度が低く、外国人は参加者の約7%程度でした。しかし、台湾、中国、韓国をはじめとするアジア圏や米国・オーストラリアなどへのサイクリングプロモーションを継続的に実施し、大会やしまなみ海道の認知が拡大していくことで、直近の「サイクリングしまなみ 2024」では、参加者の約14%が海外からの参加となりました(過去大会の参加実績は下表参照)。

サイクリングしまなみ 過去大会の外国人出走者数・割合

開催年	全出走者数	外国人数	外国人割合
2014 (大規模)	7,281人	525人	7.2%
2016 (中規模)	3,539人	251人	7.1%
2018 (大規模)	7,215人	701人	9.7%
2022 (大規模)	6,371人	180人	2.8%
2024 (中規模)	3,446人	479人	13.9%

※大会は、2年ごとに大規模大会と中規模大会を交互に開催。
 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2020大会中止、2022大会は海外からの一般参加なし。

私は、大会当初の2014大会と2016大会で、大会への海外誘客に関わっていましたが、当時は、サイクリングしまなみやしまなみ海道が十分に知られておらず、

誘客に苦戦しましたが、10数年間の官民連携によるしまなみ海道のプロモーションや大会の継続開催の効果により、しまなみ海道での外国人のレンタサイクル数が飛躍的に増加するなど、認知度向上・来訪者増加につながっていると実感しています。

海外とのサイクリング交流

2012年5月に、世界最大の自転車メーカーであるGIANT社訪問団を招待し、来県していただいたことなどから、台湾にしまなみ海道が知られ、2012年以降、台湾サイクリストが数多く愛媛県を訪れるようになりました。過去のサイクリングしまなみでも、海外は台湾からの参加者が国・地域別では最多となっています。

近年では、アジア圏だけではなく、サイクリング熱が高く、訪日旅行期間の長い、米国やオーストラリアからの誘客に力を入れており、2024年には、それぞれの国を代表するサイクリング団体と交流促進のための覚書を締結しました。

米国最大のサイクリングイベント(約3.2万人)「Five Boro Bike Tour」を主催する「Bike New York」とは、2024年10月のサイクリングしまなみ直後に覚書を締結し、サイクリングしまなみにも2018・2022・2024大会の3度ご参加いただきました。また、愛媛県からも米国現地のイベントに出展するなど、愛媛県へのインバウンドプロモーションだけではなく、双方向の交流を深めているところです。

オーストラリア・シドニーで、サイクリングイベント「Spring Cycle」を主催する、「Bicycle New South Wales」とは、2024年8月に、知事が現地で観光プロモーションを実施した際に、覚書を締結し、覚書締結の前には、同団体のCEOなどとともに、現地のサイクリング環境を視察しました。米国団体と同様に、双方向のイベント参加などにより、サイクリングを通じた交流を深めています。



豪州サイクリング団体との交流

米国・オーストラリアからのファミツアー実施

覚書を締結した両国を対象に、愛媛県への誘客を促進するためのファミツアーを積極的に実施しています。

ファミツアーでは、しまなみ海道だけではなく、標高1,600m近いUFOラインや四国カルストなど、海と山の景色を存分に楽しめるコースを設定し、1週間程度サイクリングで県内を周遊するルートを設定しています。

2025年11月に実施したオーストラリアのファミツアーでは、ツール・ド・フランスをはじめ、海外各国の取材経験があるメディアから、「海外を広くサイクリングしてきたが、このような素晴らしいコースを走ったことはない」という評価をいただくなど、県内を周遊するサイクリングコースにも好感触を得ており、ファミツアーに参加した旅行会社の旅行商品造成・催行にもつながっています。



愛媛県内ファミツアー

今後について

今年10月には「サイクリングしまなみ2026」、来年5月には、日本で初開催となる世界最大級の自転車国際会議「Velo-city 2027 Ehime」と、国内外から注目を集めるイベント開催を控えていることから、これを契機に、しまなみ海道をはじめとする愛媛県内のサイクリング観光の魅力を世界中に発信し、海外サイクリストの誘客拡大に取り組んでいきたいと考えています。



「Velo-city 2027 Ehime」のチラシ